

6月は環境月間 身近な環境について考えよう

6月5日は、国連では“世界環境デー”、日本では環境基本法により“環境の日”、と定められています。これは1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して制定されました。

日本ではさらに、この環境の日を含む6月を“環境月間”として、全国で様々な行事が実施されるほか、世界各国でも、6月5日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。

環境省のHPでは、環境月間に関連して「今日試せる、食ロスゼロレシピ」や「手軽に取り入れられる地球にやさしいecoアクション」など様々な情報が公開されています。

環境月間で検索いただくか、右の二次元コードからぜひチェックしてみてください! ➡



マイボトルをもって出かけよう!

今年はすでに4月から暑い日が続いています。
熱中症予防には水分補給が不可欠。外出にはぜひ、ごみ削減や省エネになる水筒(マイボトル)を持っていきませんか?

市環境課窓口ではマイボトルに貼れるシールを配っています。二次元コードを読み取ると、外出先でもスマホで近くの給水スポットを見つけることができ、関西広域連合のマップでは、マイカップ・マイボトルで割引があるお店もチェックできます◎



使用例

開催中の大阪・関西万博の会場でも、開幕当初から32か所の給水スポットが設置されています!
行かれる方はぜひマイボトルを持って行ってくださいね。

令和6年4月～令和7年3月までの
一日1人あたりの可燃ごみ排出量は、
平均すると**379.3g**です!

令和7年中の回収分より、 古紙集団回収補助金の交付額を増額します！

市では古紙類回収に取り組む住民団体(自治会、PTA、子ども会など)に、1年間(1月～12月)の回収重量に応じて補助金を交付しています。

交付単価は例年、回収重量1kgあたり5円を交付しておりましたが、令和7年中回収重量報告分から以下のとおり交付単価を増額します。(※予算額に達した場合は、予定額より下がる可能性があります。)

令和6年中回収分まで:1kgあたり5円

令和7年中回収分から:1kgあたり7円

交付単価の増額により、可燃ごみの減量と古紙類のリサイクルの促進につなげるとともに、回収活動の支援と推進を目指します。

可燃ごみに捨ててしまっている古紙類が地域の収入につながります。

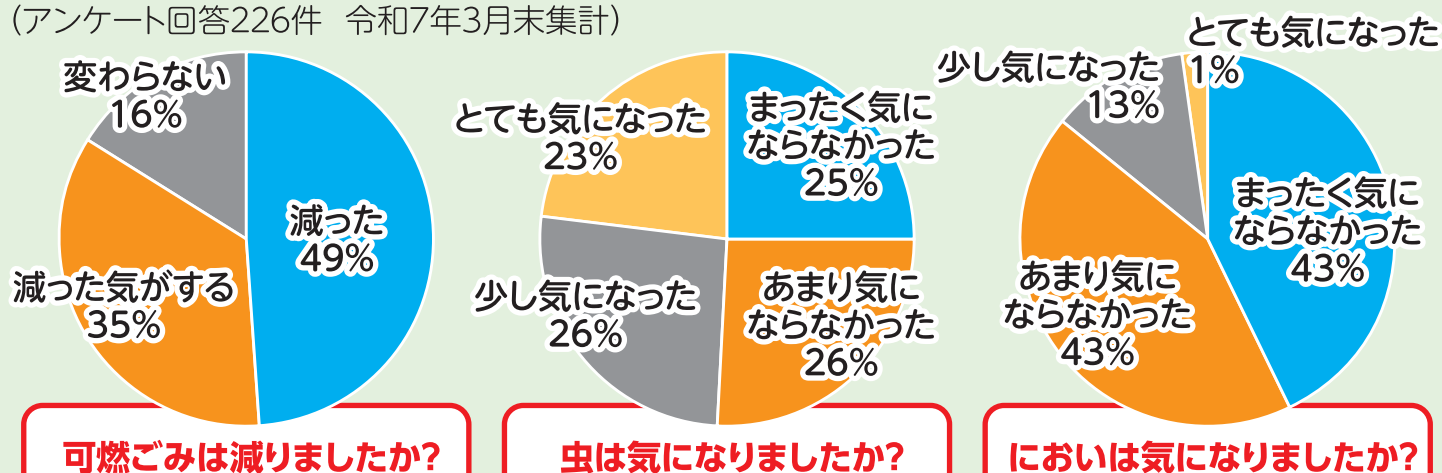
リサイクル可能な古紙類はぜひ古紙類回収にお出してください！

補助金交付事業については市HP(右二次元コードから)で確認ください。➡



竹チップコンポストで生ごみを“宝”に変えよう

令和4年度から、市内の「鹿背山地区」での竹林整備で伐採した竹を活用した「竹チップコンポスト」を希望者に配布しています(7月以降配布のお知らせは広報“きづがわ”に掲載します。合わせてご確認ください！)。MOTTAINAI便りでは、実際に使ってみた方々のアンケート結果をお知らせします。(アンケート回答226件 令和7年3月末集計)



コンポストってなに？

コンポストは“たい肥(compost)”や“たい肥を作る容器(composter)”のこと。生ごみや落ち葉を微生物などの力で分解して肥料にします。

木津川市では、生ごみを混ぜ込む基材を市内で伐採された竹のチップにすることで、地域の里山保全にもつなげられるよう、活用しています！



よかった！

- ・思っていたよりもにおいも気にならず、ごみが消えて土になるのが楽しく、続けられています。
- ・使い勝手がいいので重宝しています。

イマイチ…

- ・庭がない家や、隣家と近い家は、頑張ってもにおいや虫がでるのでコンポストは難しいかもしれません。

6月の配布日:6月10日(火)、20日(金)各午前10時～
希望される方は、配布日までに☎75-1215へ

【令和7年6月発行】

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民環境部 環境課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この“MOTTAINAI便り”は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの“減量”・“再資源化”につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。